



<input type="checkbox"/>	社人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input type="checkbox"/>	県協会

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input checked="" type="checkbox"/>	女子

試合番号	菊池-女12
------	--------

年月日	2019年8月4日(日)
大会名	令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A 県立岐阜商業高等学校					県立神埼清明高等学校					B				
都道府県 熊本県		市町村 菊池市			会場 菊池市総合体育館					回戦 1回戦				
前半	A 7	B 15	最終結果	A 22	B 28	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加 7m	A	B
7m得点/総数	A 0/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 6/7		7m得点/総数			
			1 2550	2 後半 1117	3				1	2 後半 1319	3			

No.	県立岐阜商業高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立神埼清明高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	黒田 菜々子							1	梅野 花音						
2 C	藪野 有未	6		1				2	三浦 優理花	3		1			
3	林 明日香	2	1					3	永野間 夢衣	3					
4	川口 遥奈	3	1	1				4	横尾 涼香	3					
5	高木 凧沙							5	渡邊 舞子	2					
6	坂牧 唯香	2						6	眞島 綾菜						
7	森 鈴花	5		1				7	田口 眞子	6	1	1			
8	片岡 奈々美							8	武藤 愛	3					
9	宇野 紫音	4	1	1				9	友田 愛美莉						
10	大堀 真那							10 C	石井 もも香	4					
11	桂川 晶							11	野口 優						
12	岩田 聖菜							12	武藤 舞						
13	辻 夏希							14	大坪 夢奈	2					
14	大野 歩愛							15	田中 千尋	2					
役員A	山下 昌哉							役員A	岩城 千里						
役員B	鷺見 紫保							役員B	牟田 安典						
役員C								役員C	富山 杏						
役員D								役員D							

A	山下昌哉	チーム役員A署名	岩城千里	B
---	------	----------	------	---

レフェリー	澤崎 亮太	宮林 龍希	新井 高平	宮村 龍希
TD	小橋 太	川越 克紀	小橋 太	川越 克紀
MO				

得点(G), 警告 (W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 4日 日曜
会場	菊池市総合体育館
種別	女子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
	22	県岐阜商	22	7-15	28
後半					
			15-13		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	<p>神埼清明のスローオフからのスタート。神埼清明8番のオープニングシュートとなるカットインが決まると、続けて3番の速攻が決まり立ち上がり0-2とした。県岐阜商も7番のロングなどで流れを取り戻し、すぐに2-2とする。このまま一進一退の攻防が続くかと思われたが、県岐阜商にミスが続きそのチャンスを得点へと変えた神埼清明が4-9と開始20分で5点差リードにする。県岐阜商も豪快なミドルシュートやカットインで流れをつかもうとするが、得点するが神埼清明のバックプレーヤーから対角のウイングプレーヤーへの飛ばしパスなどの多彩な攻撃に流れをつかまれ、7-15の8点差で前半を終了した。</p>
	後半	<p>後半は県岐阜商9番のオープニングシュートからスタートし、チームに勢いをつけた。県岐阜商は変則的な4-2ディフェンスにシフトチェンジし速攻を狙う。そのディフェンスに対応していた神埼清明だが、少しずつミスが目立ち始め、うまく波に乗れない。その隙に県岐阜商は徐々に点差を縮め始める。悪い流れ断ち切りたい神埼清明がたまたまタイムアウト。しかし、県岐阜商の流れは止まらず、左バックプレーヤーの7番がミドルシュートを決め、17:00に4点差に詰め寄る。ここから神埼清明も粘りを見せ残り5分で5点差となる。この展開で県岐阜商2番が退場となり、その間に神埼清明が息を吹き返し、リードを広げ、その勢いのまま22-28で神埼清明が勝利をおさめた。</p>

記入者 安田 妙子

ハンドボール No.101